

浅川の生き物



▲南北浅川の合流地点（清川町付近）

八王子市内を流れ、私たちに馴染み深い浅川は多摩川の支流（*1）の一つです。陣馬山や高尾山を水源（*2）とし、八王子市の中心部を流れて日野市内で多摩川に合流（*3）しています。市内には浅川の支流がいくつもあります。湯殿川、山田川、川口川、南浅川、城山川などはみな、浅川の支流です。

浅川は延長（*4）36.5 km、支流も合わせた総延長は120.3 kmにもなります。自然豊かなところや街中など、さまざまなところを流れる浅川にはどのような生き物がいるのでしょうか？さっそく探検してみましよう。

【ことばの説明】

- *1 支流（しりゅう）…大きな川に流れ込む、小さな川
- *2 水源（すいげん）…川の水などが流れ出てくるもと
- *3 合流（ごうりゅう）…二つ以上の川がいっしょになってひとつの流れになること
- *4 延長（えんちょう）…一本につなげたときの長さ

浅川に来る野鳥

浅川にはどのくらいの種類の野鳥がいますか？
なんと、100種類以上の野鳥がいます。

では、浅川にいる主な野鳥たちを見てみましょう。

カワセミは、スズメくらいの大きさの緑色の羽が美しい鳥で、大きなくちばしで魚をつかまえて食べます。浅川本流では特に松枝橋より上流に多くいます。一年中見られます。



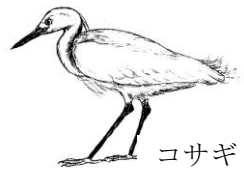
カワセミ

カルガモでお馴染みのカモの仲間は、カルガモ、コガモ、ヒドリガモ、オナガガモの4種類がよく見られ、他にもマガモなどがいます。コガモやオナガガモは支流も含めて冬の浅川のどこでも比較的よくみられます。カルガモは一年中見られます。



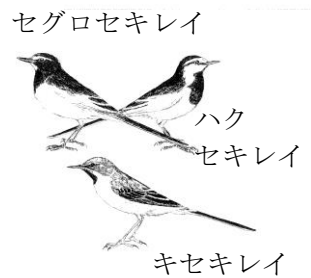
ヒドリガモ

サギの仲間ではコサギが一番よく見られます。サギはツルに似た、くちばし、首、足が長い鳥です。他にもダイサギやゴイサギ、アオサギなどが浅川の中流から下流にかけています。



コサギ

セキレイの仲間は水辺に住む小鳥で、長い尾を上下に動かします。浅川ではキセキレイ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、タヒバリの4種類がいます。浅川のどこにでもいますが、夏になるとタヒバリは姿を消し、ハクセキレイも数が少なくなります。



セグロセキレイ

ハクセキレイ

キセキレイ

カラスには、ハシブトガラスとハシボソガラスの2種類がいます。両方とも浅川ではどこでもいますが、ハシボソガラスは畑や田んぼなどの自然が多いところ、ハシブトガラスは人がたくさん住み、ゴミなどのあるところや山の中と、生活する場所がそれぞれ違います。



ハシボソガラス

留鳥・渡り鳥

野鳥は、同じ地域で一年中生活をしている留鳥と、季節によってすみ場所を変える渡り鳥に分けられます。

渡り鳥には、夏に渡ってくる夏鳥、冬に渡ってくる冬鳥、春と秋の渡りの途中に立ち寄る旅鳥があります。

浅川の魚

次に魚たちを探してみましょう。

浅川の本流や支流の南浅川・川口川を見ると、上流には水のきれいなところにすむカジカやヤマメのほか、アユ、ウグイなどがいます。川口川には東京都では少なくなっているスナヤツメもいます。

上流から中流に下ってくると、アブラハヤやオイカワなど姿をあらわします。

南浅川ではホトケドジョウやシマドジョウなどもいます。

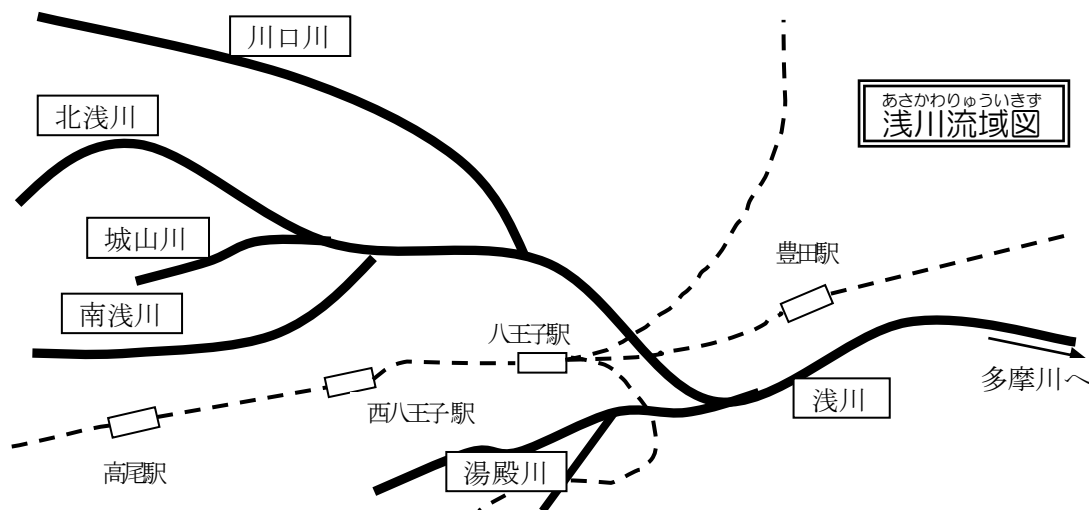
中流から下流にかけては川の水も汚れていて、汚れた水にも耐えられる魚たちがいます。

浅川本流にはコイやフナの仲間、川口川にはモツゴ、コイ、キンブナやギンブナがよくいます。

魚たちにとって住みよい環境は・・・

魚たちは蛇行(曲がっていること)している川が好きです。曲がっていると流れる力で川の底が掘られ、深いところや浅いところが出来て、自然に遊んだり休んだりする場所ができます。また川と土が仲良くなっているところも魚たちは好きです。川と石や土がじかに接しているところでは、草に魚たちの卵がくっついたり、かげに隠れたり、えさを食べたりすることもあります。

大雨などで川の水が増えた時には流されないように草の間に入って身を守ります。



浅川の昆虫

では、昆虫はどんなものがあるでしょう。

チョウの仲間やガの仲間、トンボの仲間、などいろいろな虫たちがいます。春になると、オスは黄色くメスは白いモンキチョウや、シジミチョウ、セセリチョウの仲間たち、夏にはアゲハチョウやガの仲間、ハグロトンボをはじめとするトンボの仲間たちに会えます。また、昼間飛ぶガの仲間ではキハダカノコとヤホシホソマダラという珍しいガの一種も、浅川で見られたことがあります。

秋になると、昆虫たちの合唱が聞こえてきます。コオロギやキリギリスの仲間たち、スズムシやカンタンがきれいな鳴き声で私たちに楽しませてくれます。他にもアカトンボの仲間たちが姿を見せてくれます。寒い冬にも活動しているのが、フユシャクガというシャクガの仲間です。数年前にはフチグロトゲエダシャクという珍しい種類が浅川で見つかったこともあります。一年を通して、いろいろな虫たちが浅川にはいます。

調べてみましょう

ひとつのテーマについて調べる時、何冊かの本を調べることは、とても大切なことです。次にあげる参考文献は、図書館にある本の中で、小・中学生のみなさんにも分かりやすいものです。自分で調べ、まとめてみましょう。

*最初にかいてある数字は、本の背表紙についている分類（ラベル）番号です。

*☆印のついてるものは、特に小学生におすすめのものです。

- ☆21-46 みんなの浅川 浅川生きもの研究会／編 2000年
浅川の植物、野鳥、昆虫、魚などの自然について分かりやすくまとめている。
- 21-48 野鳥と出会う身近な探鳥コース 八王子カワセミ会／編 1999年
浅川流域や市内のおもな公園など、場所ごとにかんたんな説明と地図がのっている。
- 21-48 数えあげた浅川の野鳥 八王子カワセミ会／編 1996年
浅川流域の野鳥の観察結果が細かくまとめられている。
- 21-48 数えあげた浅川流域の野鳥2 八王子・日野カワセミ会／編 2006年
20年間の観察の記録をまとめたもの。カラー写真や表、グラフなどでわかりやすい。
- 21-51 かわせみ 八王子・日野カワセミ会 定期刊行物
浅川周辺の野鳥を観察する市民グループの機関誌で、様々な調査結果がのっている。
- ☆21-51 八王子の川と友だちになるノート 八王子市環境部環境保全課／編
八王子の川にすむ魚について絵入りで説明されている。
- 21-51 平成9年度 中小河川環境実態調査報告書 浅川編 東京都環境保全局水質保全部水質監視課／編 1999年
浅川の水質や生き物、川の環境について細かく調査報告している。
- ☆21-51 浅川わくわくマップ 八王子青年会議所／編 1991年
浅川全体の地図で橋の名前などもあり、見て分かりやすい。

インターネット情報 「浅川写真散歩（フォトウォーク）」

<http://www.asahi-net.or.jp/~qs4c-fkm/>

※四季折々の浅川の自然などを、美しい画像とともに紹介

「八王子・日野カワセミ会」

<http://kawasemi.fan-site.net/>

※会の活動記録などが紹介されている

編集・発行 八王子市中央図書館 2011年6月

浅川の生き物

参考文献を所蔵している図書館 ※2015年12月現在

表の中の○は貸出もできるもので、△は見たり、コピーしたりできます

タイトル	所蔵図書館					
	中央	生涯	南大沢	川口	北野	みなみ野
みんなの浅川	○	○	△	△	△	
野鳥と出会う身近な探鳥コース	△	△	△	△	△	
数えあげた浅川の野鳥	○	○			△	
数え上げた浅川流域の野鳥2	○	○	○	△		
かわせみ	△	△	△	△		
八王子の川と友だちになるノート	△	△	△			
平成9年度 中小河川環境実態調査報告書 浅川編	△					
浅川わくわくマップ	△	△	△		△	